

コミュニティデザインとビジネス科目群

科目コード	OG243	科目名	金融論		科目群	第2群
担当者	鉢村 健 (ハチムラ タケシ)					
開講日程・時限	春学期・水曜日・4時限	授業方式	対面	単位数	2単位	
備考						
授業の目標	世界的な「金融（負債）の膨張」は人類社会に大きな歪みをもたらしています。授業では資本主義の根幹をなす「通貨と金融」の本質と構造を明らかにした上で問題点を探り、将来の課題を「自らの視点で捉え直す力の涵養」を目指します。					
授業の内容	講義では「カネの流れ」を多角的に追いかけて、論理的な思考訓練を繰り返します。現代社会は「グローバル化と技術革新」が進む一方、「多様化と格差拡大」を背景に嫉妬深い社会になりました。また世界はコロナと軍事紛争によって「世界の富」が少数の勢力へ集中しています。この現象は「負債の膨張」と「巨額な資金決済」なしには実現できません。多様な経験を持つ学生の皆さんに対し金融面から新たな視点を提供して、「現代社会が抱える課題の本質と将来像」をご一緒に考えます。					
授業計画	第1回 4/10 オリエンテーション講義「金融膨張と国際新秩序」 第2回 4/17 貨幣論 (1) 「銀行券と貨幣」—通貨の製造企画と発行管理 第3回 4/24 貨幣論 (2) 「現金の流通構造」—還流システムと裾野産業 第4回 5/8 貨幣論 (3) 「キャッシュレス」—デジタル通貨と決済システム 第5回 5/15 金融論 (1) 「民間金融」—民間金融機関の変遷と将来像 第6回 5/22 金融論 (2) 「中央銀行」—機能と業務内容、国際比較 第7回 5/29 金融論 (3) 「金融市場」—金融政策と財政政策 第8回 6/5 金融構造論 (1) 「日本経済」—経済指標で見た失われた30年 第9回 6/12 金融構造論 (2) 「地方経済」—疲弊する地方経済の背景 第10回 6/19 金融構造論 (3) 「世界経済」—景気循環と保護主義 第11回 6/26 国際金融論 (1) 「国際協調」—国際機関とグローバリズム 第12回 7/3 国際金融論 (2) 「開発援助」—途上国支援と植民地主義 第13回 7/10 国際金融論 (3) 「マネーロンダリング」—地下経済と地政学 第14回 7/17 総括講義					
成績評価方法	平常点による評価					
講義中に直接使用する教科書	講義用のパワーポイントを毎回提供します（教科書の指定はありません）。					
上記教科書以外の参考図書	理解を深めたい学生用に、推薦できる専門書を適宜紹介します（購入不要です）。					
その他（HP等）						